

冬季無災害運動推進中！

取組
期間

令和2年12月1日～令和3年2月28日

～冬季に発生しやすい新潟特有の災害に対する防止対策に取り組みましょう～



凍結による転倒災害を防ぐために



- 時間に余裕をもって、急がず、小さな歩幅で歩行しましょう
- 駐車場等は除雪・融雪し、凍結防止剤を散布しましょう
- 職場の危険マップを作成し、適切な履物を着用しましょう
- 天気予報に気を配りましょう

スリップによる交通災害を防ぐために



- ・早めに冬用タイヤを装着！
- ・急ハンドル、急ブレーキ、急発進はしない！
- ・無理のない走行計画を！
- ・交通安全マップを作成！



除雪機械による災害を防ぐために



- ・機械の故障、点検時にはエンジン停止！
- ・運転時には周囲を確認！
- ・除雪範囲内への立入禁止徹底！



屋根除雪中の墜落災害を防ぐために

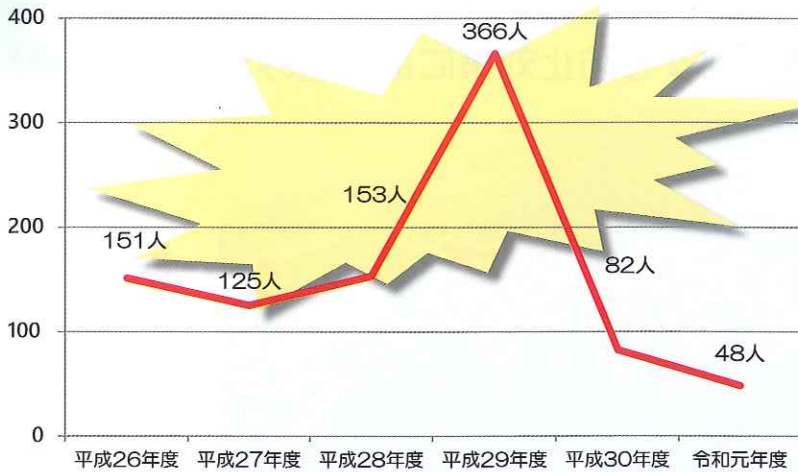


- ・2名以上の作業を！
- ・保護帽と墜落制止用器具着用！
- ・作業計画を策定！
- ・作業指揮者を選任！

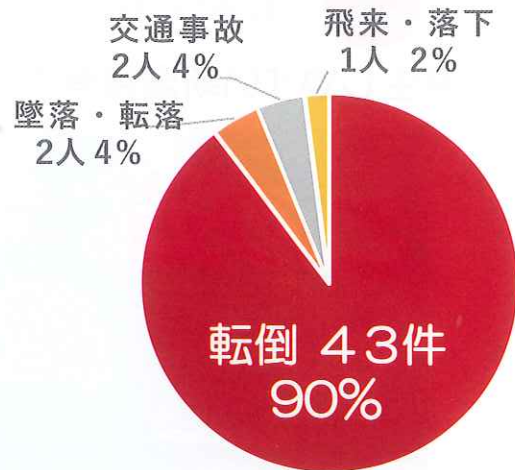


雪による労働災害に注意!!

雪による労働災害発生件数の推移（新潟県_休業4日以上）



事故型別労働災害発生状況（新潟県_休業4日以上）

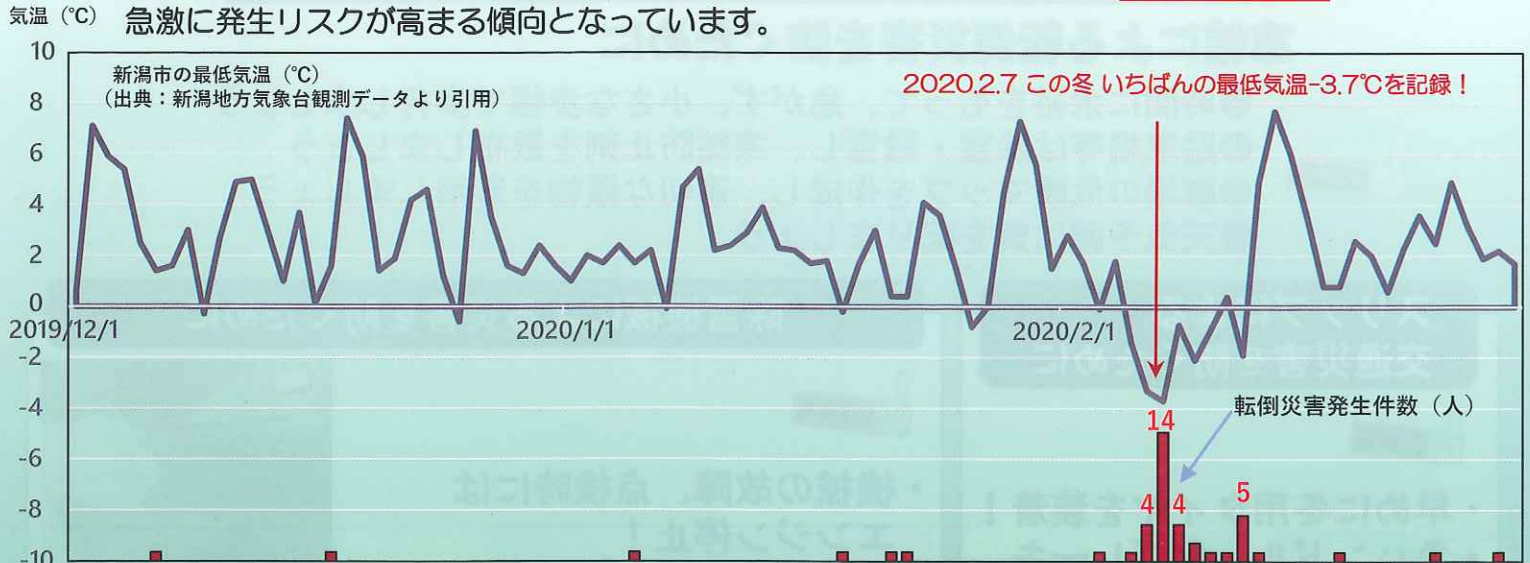


※ 統計期間「令和元.12.1～令和2.3.31」

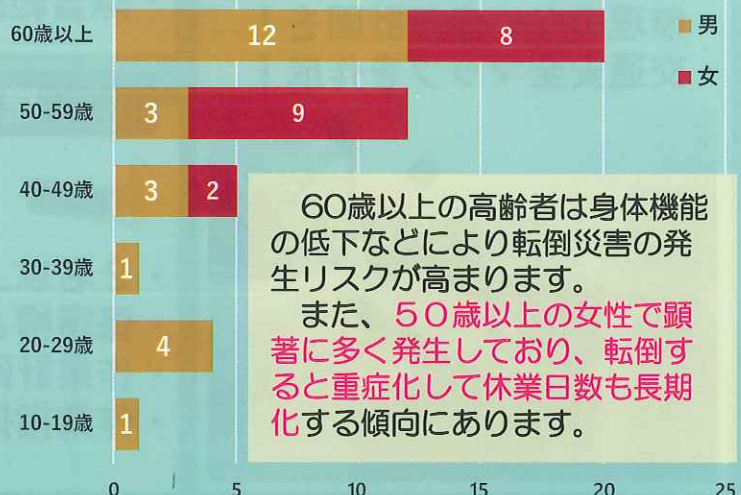
冬季無災害運動期間中（12～2月）の転倒災害発生状況

冬季の転倒災害では…

最低気温は、その地域によってバラツキはありますが、相対的に最低気温が氷点下2度以下となると、急激に発生リスクが高まる傾向となっています。



年齢別・男女別発生状況 (R1.12.1-R2.3.31)



60歳以上の高齢者は身体機能の低下などにより転倒災害の発生リスクが高まります。

また、50歳以上の女性で顕著に多く発生しており、転倒すると重症化して休業日数も長期化する傾向にあります。

CHECK
大雪や低温に関する気象情報を迅速に把握しよう!

(参考)

新潟県ホームページ「新潟県の雪の情報」
<http://www.chiiki.pref.niigata.jp/yuki/>

CHECK
敷地内の出入口、駐車場、屋外通路の転倒リスクの重点的な点検、注意喚起等、労働者の年齢・性別に応じた対策を取りましょう!

STOP 転倒災害 検索

※表の数値は労働者死傷病報告（休業4日以上）の雪による転倒労働災害（43件）を分析したものです。